

真和志にも教育実習生が！

16



「おー！成長している！」4年ぶりに会った時には同じ立場でした。

2021年3月に卒業した、元クリエイティブアーツコースの生徒2名。卒業後は県立芸術大学へ進学し、4年生になって真和志へ帰ってきました。



4年前に真和志高校クリエイティブアーツコースを卒業し、その後は県立芸術大学へ進学した、具志堅さん（陶芸専攻）と中川（漆芸専攻）さん。美術の先生という夢を抱き、大学では専門を学ぶ一方、教職という科目を学び、その授業の一環で教育実習生として母校である真和志高校へ帰ってきました。

具志堅さんは二週間、クリエイティブアーツコースの1年生のクラスとともに過ごし、中川さんは三週間、3年生のクラスで実習期間を過ごしました。自分達が生徒だった頃に授業を教えていただいた美術の先生とも顔を合わせることができ、その成長を報告していました。実習中は美術の先生たちが控える職員室で過ごし、現場の仕事を間近で観察することが出来たかと思っています。

「先生達の授業受けられる真和志の生徒は、本当に恵まれているんだから！」



最初は緊張していた様子でしたが、一週間が過ぎる頃には実習クラスの生徒とも仲良くなっていました。また、進路指導部協力のもと、放課後を活用して「先輩と話そう」という企画も実施するなど、授業外でも精力的に活動していました。すっかりお姉さんになっていたお二人、楽しく過ごすことが出来ていたなら、美術の職員一同も嬉しいですね！

今回は、写真を多く掲載したいと思いますが、では、思い出の写真をご覧下さい。

閲覧ありがとうございます